



カケハシ・プロジェクト（米国） 高校生オンライン交流（Illinois University Laboratory High School）の記録

1. プログラム概要

【目的・概要】

本プログラムは、米国イリノイ州 Illinois University Laboratory High School の日本語クラスを履修している生徒と秋田県立由利高等学校の生徒が、双方の学校紹介やテーマに沿った生徒同士での少人数交流を通して、参加者同士のネットワークを強化し、相互理解を促進すると共に、国際交流を推進することを目的として実施しました。

【参加者】米国、日本（高校生）合計 57 名

（内訳）米国側高校生 22 名、日本側高校生 35 名

【訪問地】秋田県

【交流第一回】

■ オンライン交流：2025 年 12 月 10 日（水曜日）

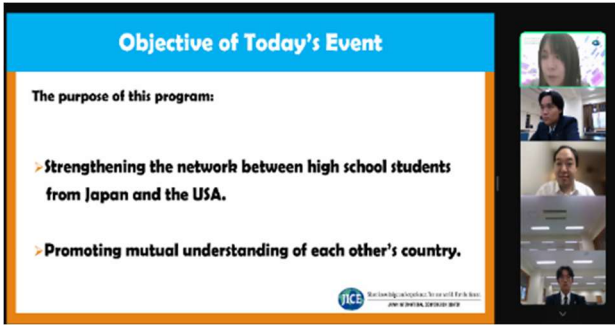
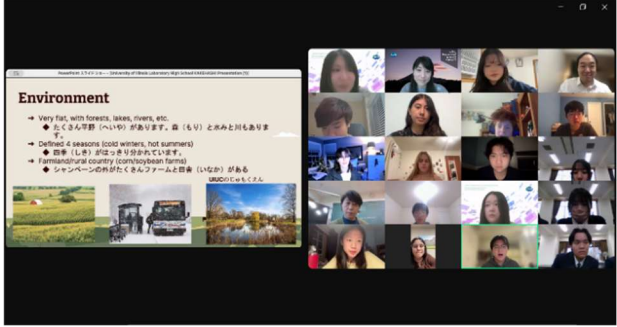
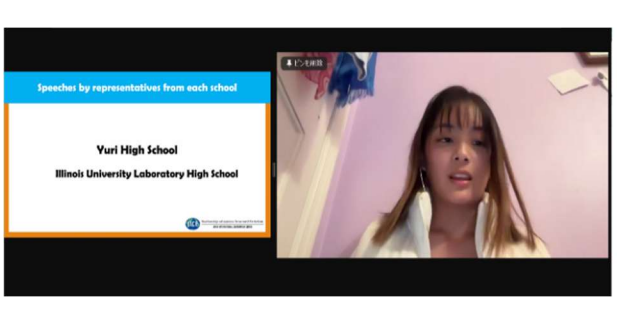
1. 開会
2. 挨拶
外務省 北米局北米第一課 原田 清太郎 外交実務研修員
3. 【学校交流】秋田県立由利高等学校による学校紹介
4. 【学校交流】Illinois University Laboratory による学校紹介
5. 【参加者間交流】グループ交流（各 15 分、計 3 回）
6. 各校代表挨拶
7. 記念撮影
8. 参加者への案内、閉会

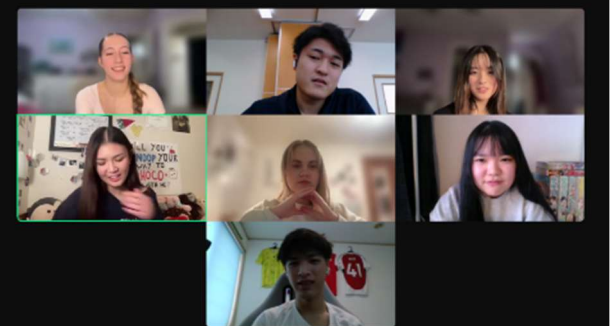
【交流第二回】

■ 高校生オンライン交流：2026 年 1 月 24 日（土曜日）

1. 開会
2. 【参加者間交流】グループ交流（各 20 分、計 3 回）
3. 記念撮影
4. 参加者への案内、閉会

2. 記録写真

	
2025 年 12 月 10 日【開会】	2025 年 12 月 10 日【挨拶】
	
2025 年 12 月 10 日【学校交流】秋田県立由利高等学校による学校紹介	2025 年 12 月 10 日【学校交流】Illinois University Laboratory High School による学校紹介
	
2025 年 12 月 10 日【参加者間交流】グループ交流	2025 年 12 月 10 日【代表挨拶】
	
2025 年 12 月 10 日【記念撮影】	2025 年 12 月 10 日【参加者への案内、閉会】

	
2026 年 1 月 24 日【参加者間交流】グループ交流	2026 年 1 月 24 日【参加者間交流】グループ交流
	
2026 年 1 月 24 日【参加者間交流】グループ交流	2026 年 1 月 24 日【記念撮影】

3. 参加者から寄せられた質問・関心事項（抜粋）

- ・ 米国と日本の高校生の間で最近流行っていることはなんですか？
- ・ 便利な日本語／英語は知っていますか？
- ・ 学校生活（クラス、部活動、ルールなど）を共有してくれませんか？

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 米国 高校生

他国の人々の日常について知ることができ、とてもワクワクしました。また、同じ年齢の人たちと実際に会話することは大きな経験であり、新しい言語を学ぶ際の最適な方法だと思いました。言語学習意欲を高める機会を得られたことを光栄に感じています。

◆ 日本 高校生

自分たちから進んで、英語で交流することができました。日本と米国で流行っていることをお互いに紹介して、コミュニケーションが取れました。

◆ 米国 高校生

このプログラムの前は、他国の人と別の言語で交流したことがありませんでした。この交流は、本当に啓発的な経験で、これまで感じていた国際交流に対するハードルを下げることができました。米国の生活と違う点・似ている点も含めて、日本の生活がどんなものかを知ることができ、本当に楽しかったです。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 日本 教員

この度は、オンライン国際交流の貴重な機会を賜り、誠にありがとうございました。皆楽しんで参加することができたようです。また、日本語を学習されている米国の皆様から良い刺激を受け、生徒の英語学習への意欲向上にもつながったと感じております。

◆ 米国 教員

生徒たちが一生懸命交流する姿を見ることができ、本当に微笑ましかったですし、学生ならではの反応を見ることができて、私も大変勉強させていただきました。すでに生徒たちから、楽しかった、良い経験になったとの声を聞いています。

実施団体：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）